

突哨山運営協議会 2017年度 第2回協議会

2017年12月4日(月) 18:00～ 自由軒

出席者 委員 出羽寛 塩田惇 寺島一男 澤田勇 黒川博義 舟橋健 桐一郎
森木邦夫 (8名)
事務局 山本牧 中村直人 富岡雅志 (3名)

1. 報告事項

①作業報告(主催・共催)

※主催等の表記のないのは「運営協議会」が実施

- ・9月8日 幼稚園バスが誤って扇の沢ルートへ侵入
- ・9月9日 野の花観察会(野の花グループ) <参加者～7名>
- ・9月27日 扇の沢遊歩道整備、車止め設置
- ・10月5日 近二小1・2年突哨山活動 焚き火体験など(近二小)
- ・10月6日 近二小5・6年突哨山活動 間伐体験など(近二小)
- ・10月9日 突哨山現地検討会
- ・10月25日 ぴぴの路 枯損カラマツ調査
- ・11月5日 芋煮会(突哨山と身近な自然を考える会)
- ・11月7日 カタクリ広場ビニールハウス外し(突哨山と身近な自然を考える会)
- ・11月10日 カタクリ広場東屋塗装(突哨山と身近な自然を考える会)
- ・11月17日 人工林観察路設置

②主な活動写真



9月8日 幼稚園バスが誤って扇の沢ルートへ侵入



9月27日 扇の沢遊歩道整備、車止め設置



10月6日 近二小5・6年突哨山活動 間伐体験など



11月5日 芋煮会



11月10日 カタクリ広場東屋塗装

③現地検討会の報告 別紙添付

黒川 現地検討会の時に、扇の沢口付近の民有地で破棄された金庫を発見した。検討会参加メンバーで引き上げ、警察に通報しました。後日現場検証等が行なわれたが、現在のところその後の経過などの連絡はない。

事務局（山本） 一般市民向けに配布するための風倒木がカタクリ広場に置いてあったが、検討会の時にはなくなっていた。後日、配布を要望した市民に、無償で全量提供していた。事務局内でこの情報が共有されず、当日正確に説明できず、申し訳ありませんでした。今後、配布の公平性については配慮をします。

④びびの路 枯損カラマツ調査報告 別紙添付

事務局（中村）：現地調査の上、比布町総務企画課に対し10月26日、枯損・危険木の調査結果と出羽会長名の対処を求める要望書、NPOもりねっとの処理費用見積を提出した。

澤田 運営協議会から対応のお願いを提出した後、役場担当者と話したところ、おそらく来年度の予算への組み込みは大丈夫だろうとのことだった。

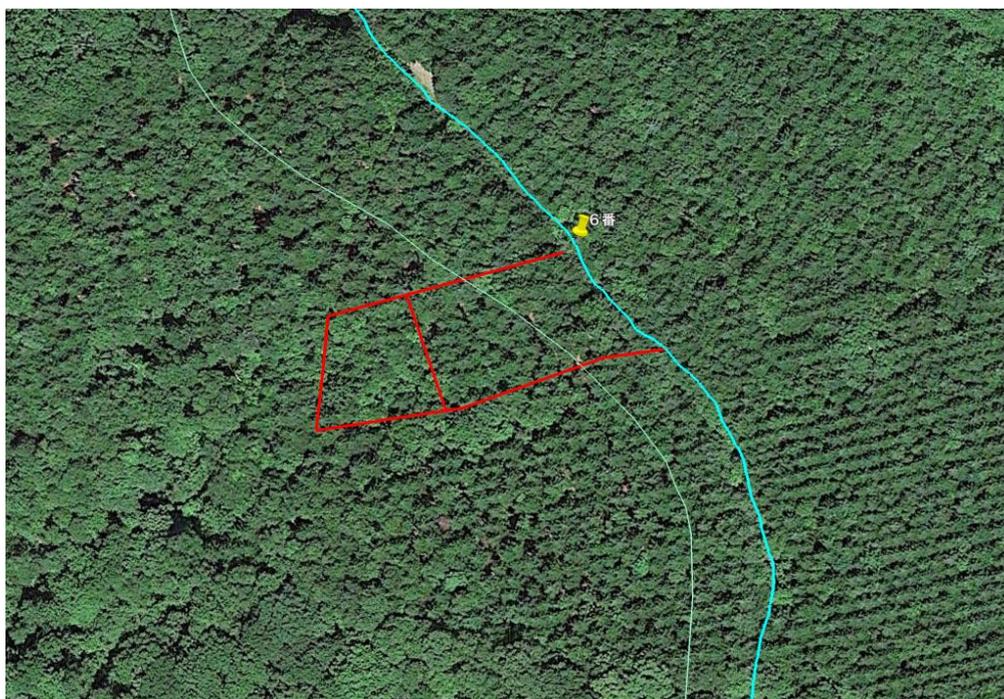
寺島 調査範囲を遊歩道の左右20mとしたのはなぜか？

事務局（中村） カラマツの樹高が20m弱のため、倒木の際に遊歩道にかかる恐れがある範囲とした。

⑤人工林観察路設定の報告

現地検討会にて設定したルートに基づき、11月17日観察路の整備を実施しました。ガイドマップ6番付近に位置し、総延長は約160m。路幅約1.5m。今回の作業ではルート上に間伐材を左右に並べました。

トゲのある樹種やウルシ類の除去、案内板や稚樹の樹名表示札の設置は来春行います。



※水色線：遊歩道 赤線：観察路 黄印：マップ No.6

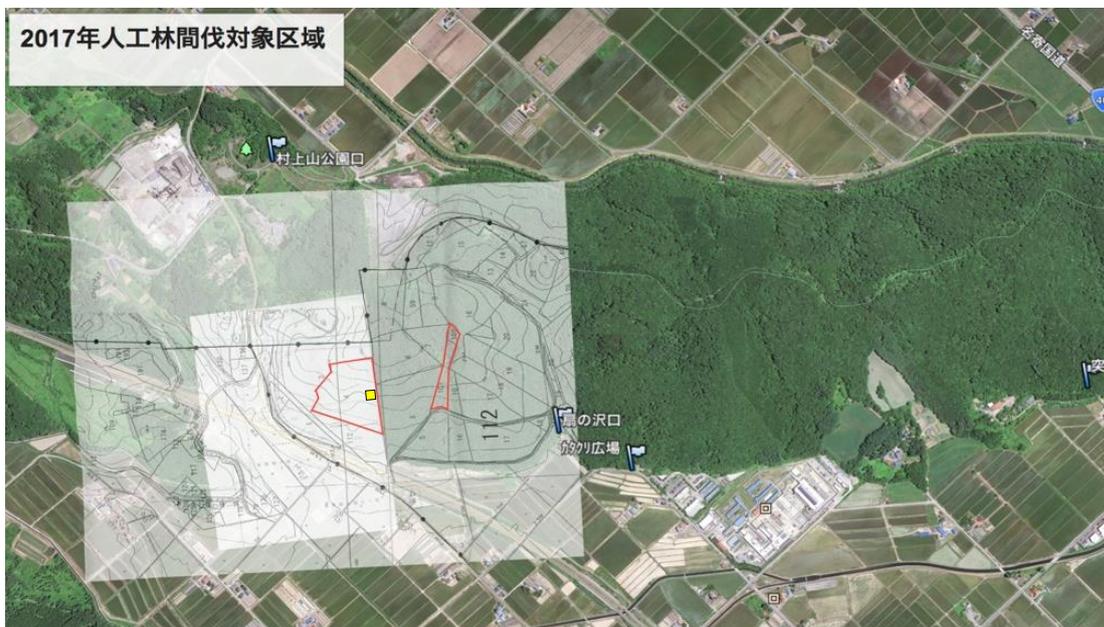


事務局（中村、山本牧） 現地検討会で植生が変わる沢源頭まで観察路を延長することになり、11月17日、間伐材を歩道の左右に置いてルート設定を行った。ガイドマップ6番付近に位置し、総延長は約160m。路幅約1.5m。トゲのある樹種やウルシ類の除去、案内板や稚樹の樹名表示札の設置は、来

春、カタクリなど春植物の開花シーズン終了後に行う。来春観光のマップにも反映させる。

⑥人工林間伐報告

11月9日、本年度分の人工林間伐が完了しました。



※赤枠：間伐対象区域（2.2ha） 黄色：標準値設置箇所

森林簿では47年生のトドマツ人工林ですが、土壌水分などのためか生育はきわめて悪く、天然更新の広葉樹が優勢の場所が多く、針広混交林となっています。このため人工林の密度管理ではなく、将来有望な活力のある樹木を、トドマツ・広葉樹を問わず将来木として選木し、その周囲の光をさえぎる木を抜き伐りする方法をとりました。

間伐に先立ち10m×10mの標準地を設定し樹種、胸高直径（BHD）、樹高(H)を計測しました。

場 所	突哨山 112林班4小林班			
実施日	2017年11月1日	天 候	曇り	
測 定	山本 / 中村		記 録	富岡
No.	樹種	BHD(cm)	H(m)	備考
001	トドマツ	11.0	7.0	
002	エゾヤマサクラ	18.0	9.0	
003	トドマツ	10.0	6.0	

004	シナノキ	13.0	10.0	
005	トマツ	13.0	8.0	
006	トマツ	9.0	5.0	
007	ミズナラ	9.0	7.0	枯損
008	トマツ	6.0	5.0	
009	キハダ	10.0	***	枯損
010	エゾヤマサクラ	13.0	***	枯損
011	トマツ	13.0	8.0	
012	トマツ	10.0	5.0	
013	センノキ	35.0	18.0	
014	トマツ	7.0	4.0	
015	ミズナラ	8.0	8.0	
016	エゾヤマサクラ	14.0	***	枯損
017	トマツ	11.0	7.0	
018	トマツ	9.0	7.0	
019	シナノキ	16.0	13.0	
020	センノキ	19.0	14.0	
021	トマツ	9.0	5.0	
022	トマツ	6.0	3.0	斜倒

トマツは本数で全体の55%。胸高直径は7~13cm。樹高は4~8m。それ以外はエゾヤマザクラ、シナノキ、ミズナラ、キハダ、センノキなどの広葉樹があり、胸高直径は8~35cm、樹高は7~18mと広葉樹が優先していました。



標準地内の様子

今回の間伐では、広葉樹を中心に将来有望な素性の良い木を選び、その周辺を抜き伐りしていく方法をとりました。



間伐前



間伐後

また全体にヤマブドウやコクワ（サルナシ）などのツル植物が多く、枝折れの原因となっているため、林縁を除いて積極的に除去しました。



⑦入山記帳内容紹介 別紙添付

2. 協議事項

①活動記録誌について

原稿の〆切り 10 月末でしたが、皆さん忙しいせいか、現在提出された原稿は 2 つのみです。再度〆切りは大幅に延期せざるを得ないと思います。完成予定時期も含め、再度協議したいと思います。

出羽 先日、清水くんから原稿が届きました。次回締め切りは 1 月末までとし、その後執筆関係者・役員会を開催する。

事務局（山本）記録誌には協議会の前身から掲載したほうがいいのではない
か。

出羽 2. の突哨山運営協議会のあゆみの中で書く。

黒川 突哨山の記録は「東鷹栖の過去現在未来～これまでの120年、これか
らの120年～」という冊子（東鷹栖まちづくり推進協議会、協力東鷹栖の歴
史を尋ねる会 2015）に私が書いています。

②次回の運営協議会

3月頃を予定

出羽 5月の総会時に来年度も新委員の募集をするということになっておりま
すが、みなさんよろしいでしょうか？

全員 異議なし

3. 連絡事項

①イベント案内

12月10日（日） 突哨山間伐体験 クリスマスツリーのおすそ分け
2月14日（水） 近二小1、2年突哨山活動

黒川 カタクリ広場の除雪は毎週金曜日です。突哨山と身近な自然を考える会
が近所の農家の方に委託している。

事務局（中村） 突哨山口駐車場の除雪は月一回程度、指定管理の予算から委
託で実施する。

忘年会

協議会終了後、自由軒の和食（おやじさん）、洋食（息子さん）の料理とお
酒を味わいながら、恒例の忘年会を楽しみました。